

特集

出張!! なんでも意見交換会 湯沢市若者や女性が輝く まちづくり推進協議会

×
教育民生常任委員会
令和6年8月23日実施

「議員と語り合おう 出張!! なんでも意見交換会」
今回は、湯沢市若者や女性が輝くまちづくり推進協議会から6名の皆さんと、

「若い世代や女性に 選ばれる市になるために どうあるべきか」

について意見交換を行いました。



若者や女性が活躍する「未来の湯沢市」に向けて

ご意見を伺いました。

◎意見交換会開催の経緯について

「本市の急激に進む少子高齢化、人口減少の解決策として、若者や女性が転出超過にならないためにはどのように取り組むことが必要なのか」をテーマとして教育民生常任委員会では調査研究に取り組んでいる。

昨年9月定例会には「少子化対策に関する提言書」を提出しており、提案の中で「20代・30代女性に選ばれる市」として、住み方の支援、働き方の支援、過ごし方の支援として取りまとめている。先に提出した提言書をさらにブラッシュアップし、より

良い提言書を提出することを目標としている。

「湯沢市若者や女性が輝くまちづくり推進協議会（以下、推進協議会）」は市長の諮問機関として、若者や女性の活躍推進に関する重要事項について調査・協議し、市が実施する若者や女性の活躍推進に関する施策の実施状況について調査している。

推進協議会では未来の湯沢市の「あるべき姿」を思い描きながら、「若者や女性が活躍する湯沢市」であるために、会議を重ね、昨年は市長へ事業提案を行っている。今回は推進協議会委員の皆さんと湯沢市の未来について、意見交換会をさせていただいた。

20歳から49歳の人口推移(5年、10年前と比較)

※湯沢市年齢層別人口集計表より

